

ガンバル竜馬くん



取材協力 ● 八田修孝(日本テニス協会・広報委員長)



伊藤竜馬
1988年5月18日
三重県いなべ市に生まれる
(実はこの名前、彼のお父さんが
坂本龍馬ファンだったことに由来し
あえて「たつま」と読むのだそうです)



0603年全国中学生準優勝
全国選抜高校個人戦優勝
インターハイ準優勝
(12月プロ転向)
10090807年アジア選手権準優勝
年全日本選手権準優勝
年東アジア大会準優勝
年アジア大会準優勝
(チャレンジャー大会初優勝)
ダンロップチャレンジャー優勝
アジア大会銅メダル
12年全豪オープン1回戦突破
(GS初勝利)



身長180cm
体重67kg
2012年9月中旬時点で
ATPランキング67位



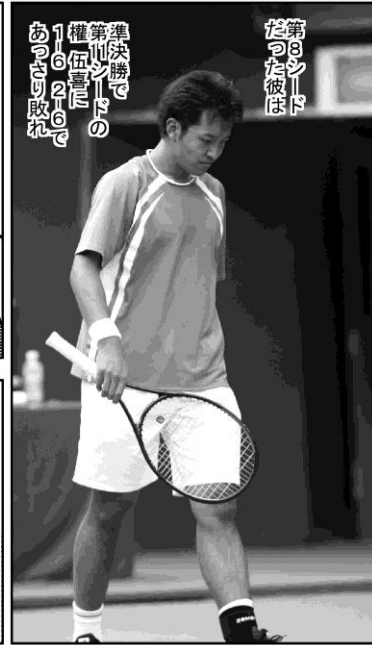
負けて勝て!
選手には勝つてはその勢いで強くなるか
負けてもそれをバネにして伸びていくかの2タイプあると思うんです



竜馬はどちらかというと後者のタイプで僕は彼の負け試合が非常に印象深い



あれは竜馬が高校を卒業した年の07年の全日本選手権



第3シードだった彼は準決勝で第1シードの権伍喜彦を162106あるさり敗れ



試合後プレッシャーの外でコーチに怒られて泣きそうになつてました

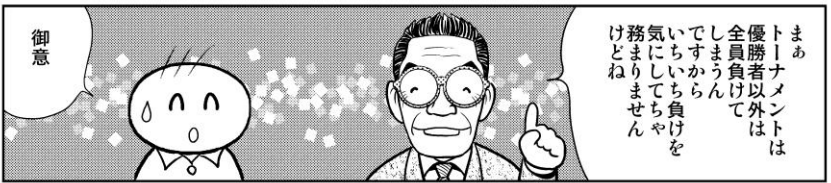


僕は記者会見の時に彼を呼ぶために声をかけた



でもその後の会見では質問に答えていましたので

本人はすごく悔しいんだけど出さないと引きずるなというタイプなんだしワケです



まあトーナメントは優勝者以外は全員負けてしまうのでいちいち負けを気にしてちやをけまらね

御意



この時は予選を勝ち上がり本戦2回戦まで進出しています



親孝行な高校生

「肩たたき券をたくさん持つてるワケぢやございませんで



竜馬はジュニア時代で全国選抜高校個人戦で優勝したことで高体連派遣で行ったUSオープンジュニアしか海外遠征の経験がありません



錦織 圭は中学時代からアメリカにテニス留学していたし

添田 豪も高校時代はジュニア大会のために海外遠征していました

そのため高田君が規定でIHに出場できなかったエピソードは前回紹介しましたね



ジュニア時代に海外で経験を積まないとならねえ！

とよく言われますが

竜馬はその定説を覆って完全にトップ100入りしている非常に親孝行な選手です

規格外ハナイ



10年の全日本選手権も準決勝で敗退

この時は試合態度にお母さんから説教されました

そして11年の全日本でも決勝で守屋宏紀に負けてしまいました

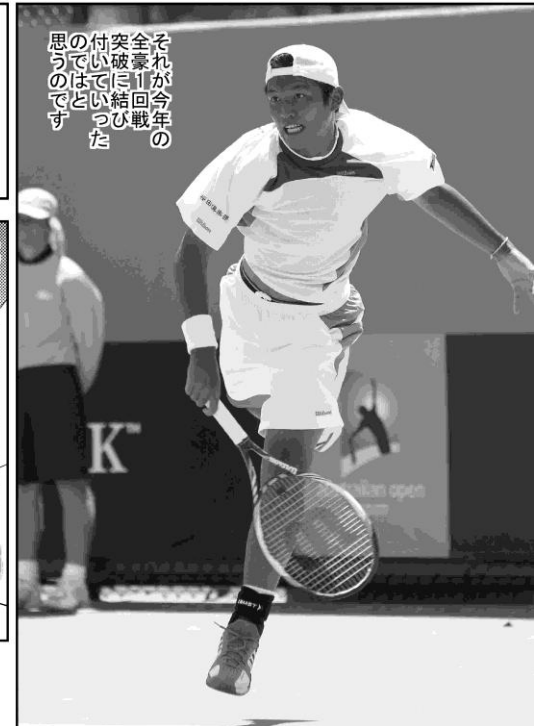
彼は惜敗を繰り返しながらも

勝負は勝ちきらなければいけません！

というのを学んでいき



ちなみに広報委員長の僕は選手をアテンドする(付き添う)時は心苦しいが



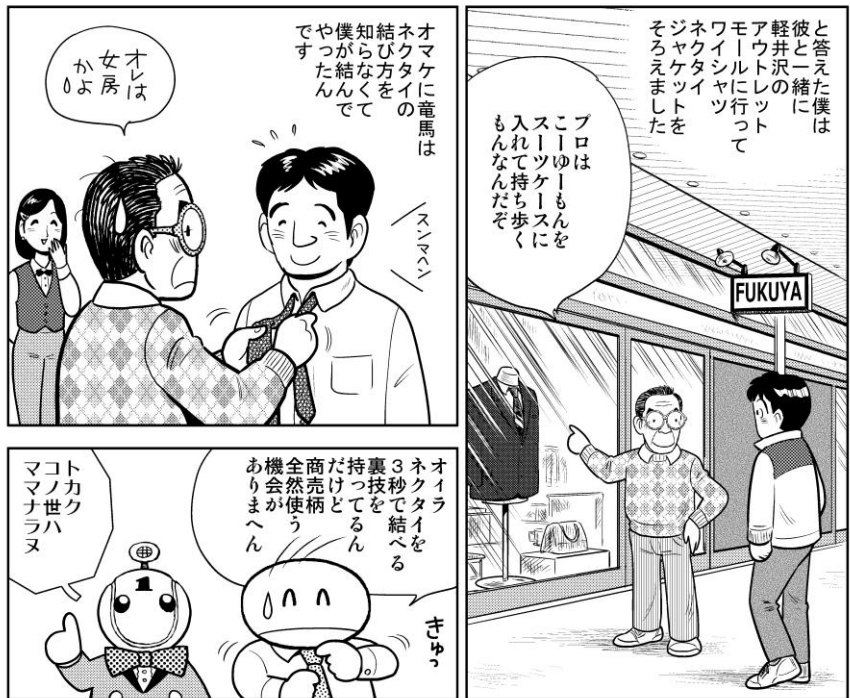
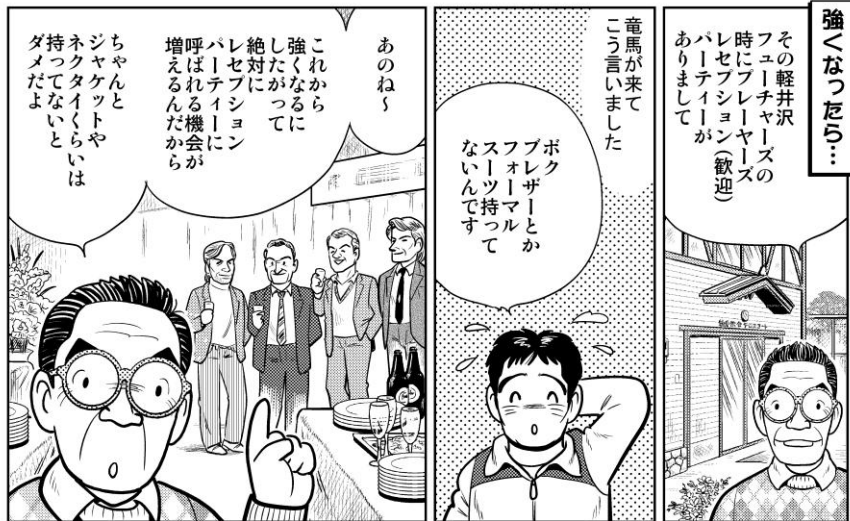
それが今年の全豪1回戦突破に結び付いてはいると思うのです



チャンスがなかったのになかったね

次に当たった時の作戦ができませんでした

気持ちの切り替えが早い竜馬はとでも楽です(笑)

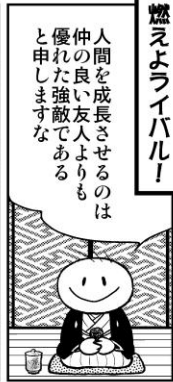




杉田は04年に全日本ジュニアU16
05年は全日本ジュニアU18と
大阪スーパージュニア
優勝し同世代の
トップを走ってきました



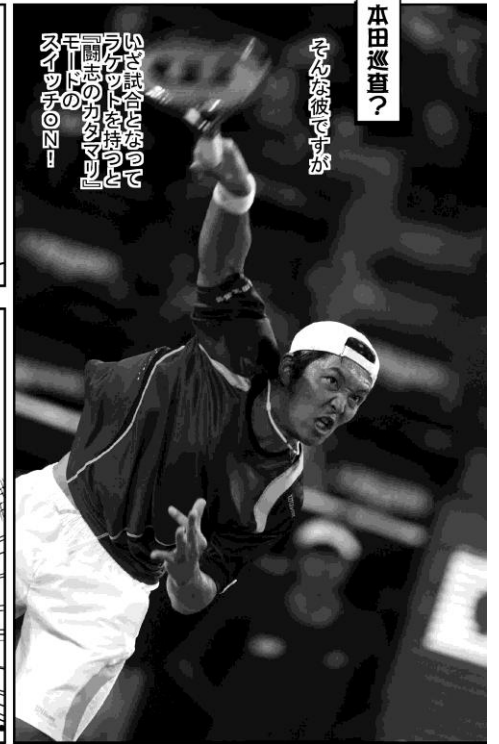
杉田祐二です



燃えよライバル！
人間の成長させるのは
仲の良い友人よりも
優れた強敵である
と申しますな



例えばテニスクラシック
2012年8月号の
伊藤竜馬特集の
123ページを
ご覧ください



本田巡査？

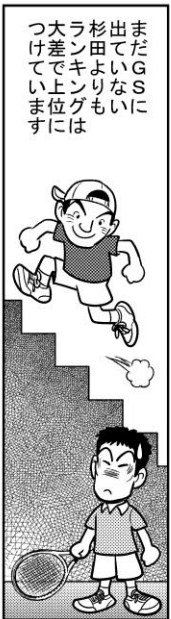
そんな彼ですが
いざ試合になると
ラケットを持って上
毛の力がタマツ
スウィッチON!



スイングの
イメージを
実演している
時でさえも
このカオ！
アクセル全開で
入っちゃって
表情ですごい



いずれは
杉田も伊藤に
迫ってくる
と思われませんが



まだGSに
出していない
杉田よりも
ランキングも
大差で上位に
つけています



しかし！
これまで杉田の
後塵を拝して
きた伊藤は
11年
GSオープンで
GSデビューを果たし
12年の全豪では
2回戦に進出するなどして



ガンバレ
竜馬くん
戦え
竜馬くん
ソレハ
『悪魔くん』



ゲームセットと
同時に戻り
紳士に戦った
相手と戦った
最高手との
握手を交わす



戦いが始まれば
鬼にも悪魔にも
敵を倒すことに
全力を尽くし



普段は
紳士であっても

※紹介した情報は2012年当時のものです